

TOPIC 4
パークゴルフで
交通安全意識高める

交通安全パークゴルフ大会

パークゴルフを通じて交通安全意識向上事故防止を目的とした「交通安全パークゴルフ大会」が逍遙公園パークゴルフ場で開かれ、60歳以上の町民60人が参加し、楽しくプレーしました。

結果は、男子60歳以上74歳以下の部で佐藤隆一さんがスコア45、75歳以上の部では山田國義さんがスコア49で優勝。女子は、60歳以上74歳以下の部で山本浪子さんがスコア50、75歳以上の部では古野善子さんがスコア47で優勝を飾りました。



天候にも恵まれ、絶好のパーク日和となりました



大会でフロントポーズをとる佐野選手

TOPIC 1
2019年大会に続く栄冠
佐野さん優勝

北海道メンズフィジークオープン

8月21日に札幌市で開催された「第7回北海道メンズフィジークオープン（35歳以上級）」で、町内在住の佐野光さん（39歳）が優勝しました。

フィジークとは、筋肉が全体的にバランスよく付いているかを審査する競技で、きれいな逆三角形の体になっていることが評価されます。佐野さんは2019年の大会に続き2回目の栄冠。佐野さんは「優勝は応援してくださった皆さんのおかげ。両親も応援に来てくれたので優勝できてうれしい」と話していました。

TOPIC 5
10人の選手たちが健闘誓う

全道大会出場報告会



【陸上】（左から）渡邊開生さん、酒井さん、廣橋さん、朝井さん、渡邊心暖さん

北海道卓球選手権大会（9月3・4日、帯広市）、北海道ジュニア陸上競技選手権大会（9月4日、札幌市）、北海道小学生バドミントン大会（9月11日、同日、札幌市）に出場する選手たちが役場を訪れ、川島眞澄教育長に健闘を誓いました。

全道大会に出場するのは、卓球の多川優さん（白糖8年）、中田匠君（茶路6年、報告会は欠席）、多川凜さん（白糖5年）、陸上の渡邊開生さん（白糖9年）、酒井希望さん（白糖9年）、廣橋謙吾さん（白糖9年）、渡邊心暖さん（白糖7年）、朝井亮牙さん（庶路8年）、バドミントンの五十嵐悠真君（白糖5年）、田中悠晴君（白糖3年）の10人。

卓球の多川優さんは「一つでも多く勝てるように頑張ります」と意気込みました。川島教育長は「全道大会に出場できなかった仲間たちの思いを背負い、克己心をもって臨んでほしい」と選手たちを激励しました。



【バドミントン】（左から）五十嵐君、田中君



【卓球】（左から）多川凜さん、多川優さん

TOPIC 2
ふるさとの魅力に触れる

第2回ふるさと未来塾

「ふるさと未来塾」の2回目の講座が社会福祉センターで開かれ、小学生18人と「しらぬかジュニアボランティア」の中高生5人が参加しました。

講座では、白糖発祥のゲートカーリングと郷土芸能「白糖駒踊り体験」が行われ、参加者は楽しみながらふるさとの魅力に触れました。

庶路学園5年の音喜多麻那さんは「ゲートカーリングを初めて知りました。とてもおもしろかったです。駒踊りは、また踊ってみたいです」と話していました。



ボールを打つたびにうまくなっていく小学生の参加者たち

TOPIC 3
お弁当や消毒液を無償提供

陽向ぼっこ「食事等支援事業」

子ども食堂を行っているNPO法人陽向ぼっこ（儀同一義代表）は、一般社団法人「全国食支援活動協力会」の助成金を活用して、ひとり親家庭などにお弁当やお菓子、消毒液、せっけんなどを配布しました。

この日は、82人分の食事を提供。儀同代表は「少しでも生活の助けになれば」と話していました。

2人の子供を育てている細谷京香さんは「すごくありがたいです。週に1回もいただけるというのが大きいです」と話していました。



お菓子を受け取り笑顔を見せる細谷さん家族